



# ENSHOW® Newsletter

今月のトピックス：超高齢化時代到来（高齢化福祉施設を考える）

株式会社円昭ホームページ <http://www.enshow.com>

発行人：前田由紀夫 編集人：中村友一

## 新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお祈り申し上げます。

今年はどうな一年なるのでしょうか。昨年後半為替は円安になり、日経平均は 16,000 円を超えました。また、日銀の量的緩和、金利がどの様に推移するのかが目には見えません。金余り現象が顕著となり、その資金は不動産と株に回っているようです。今年は何にか大きな動きがありそうな臭いがします。成年だけに嗅覚鋭く変化の臭いをいち早く感じて行動したいものです。



## ■ 超高齢化時代到来（高齢化福祉施設を考える）

あけましておめでとうございます。昨年の日経新聞は人口減少が中心に特集が組まれていたと記憶します。少子化の問題の前に深刻に立ちあがるのは高齢化です。今回は高齢化に対応する不動産がどのような位置づけであり、今後のどのような対応が求められるのかを考えてゆこう

と思います。高齢化プラス少子化で事は深刻となります。厚生労働省は都道府県に対し補助基準を大幅に変更することを通知しました。なぜなら、財源の保証が厳しくなってきたからだと考えます。元来、介護保険は国民にとって新たな仕組みであり、学識者の予

想も統一した見解には至らず、問題を抱えたまま高齢化に対応をせざるを得ない事態となっています。箱物である施設もかなり複雑であり、理想とした高齢化を見据えたコミュニティー作りとなっています。民間では一部複合的な福祉施設が稼動しています

が、国としても、どの施設にどの様に対応して行くのが正しい姿なのか？というトレンドは見えていないようにも思えます。さて皆さん、高齢化に対応した施設がどれだけあるのかご存知でしょうか。以下、簡単に表に纏めてみました。

### 高齢者向け優良賃貸住宅

自立者向けバリアフリー住宅。自炊。所得に応じて家賃補助あり。

### ケアハウス

自立者向け施設。共同浴場と食事などのサービスがある。所得に応じて家賃補助あり。

### グループリビング

考え方を共有する人が家事代行などのサービス利用し共同生活をする。

### 特別養護老人ホーム（特養）【公的支援有】

介護、経済的ニーズの高い人が優先される。相部屋が多い。

### 新型特別養護老人ホーム【公的支援有】

個室と共用の居間が一つになったユニット型。

### 老人保健施設（老健）【公的支援有】

病状があり自立に向けての支援を行う。最長三ヶ月滞在可。

### グループホーム

認知症の人が介護のスタッフと共に入居。

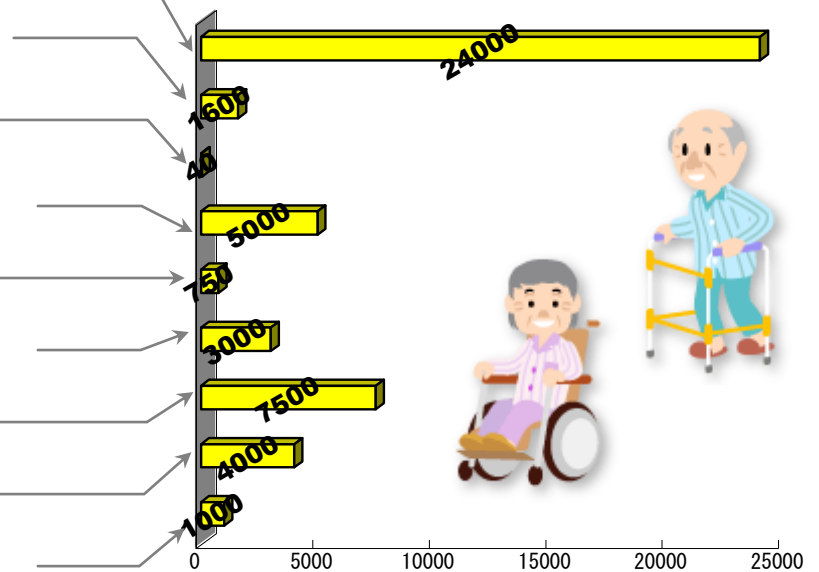
### 介護養老型医療施設（老人病院）【公的支援有】

医療を受ける必要のある人が入居可。

### 有料老人ホーム

健康型と介護付きがあり、権利形態は終身利権方式が多い。

老後考えた住まい方（全国での件数）



将来は国から都道府県の対応が明確になり、各施設も民間が運営しやすくなっていくことが望めます。なぜならば、民間レベルで、価値観のあったトレンドでバリエーションに飛んだ選択肢があってもよいからです。高齢者を取り巻く環境、即ち人生が違っているように、人には価値

観の違いがあるからです。せめて終の棲家を安心して送られるように日ごろ元気づけながら考えておく必要があります。判断能力がなくなり、極端に体力が落ちてしまってからでは遅いのです。ライフプランのエンディングは解り易い道のりで自分たちの価値観にあった選択

肢が多くあるのが理想です。箱物だけに規制や法律をはめ込み、選択させるのは生産者側の理屈であり、巨大化するマーケットの求めているそれとは違う気がします。これから福祉施設が儲かる？医療関係が良い！などと言う考えは成り立たなくなるでしょう。そこに補助金が注入されるだけでうまく行く

仕組みはいずれ崩れてしまいます。行政が主導することは大切ですが、民間人がそこでサービスを受け生活をするわけですから、コミュニティーと言うソフトの区分けから入り、老後に心配の無い様なライフプランを設計する時代が来ることを祈ります。

前田 由紀夫

# 保険を考える

その2 終身年金 ～安心して長生きするために～

世界一の長寿国・日本、60歳で退職したとすると、平均で20年以上の「老後生活」が待っています。リタイア後こそ、仕事や子育てから解放され、自分自身の人生を楽しめる時期かもしれません。そのためには、老後生活を送る上で十分な資産を、早い段階で準備、積み立てておくこと

が重要です。

60歳の方が85歳まで長生きされる確立は男性が41%、女性は65%という統計があります。

老後への資産作りのひとつの手段として「個人年金保険」があります。「個人年金保険」は年金の受け取り方法によって、「定期年金」と「終

身年金」に分かれます。

「定期年金」は10年、20年など、あらかじめ契約した期間だけ年金が受け取れる商品です。しかし、受取期間が決まっているため、「長生きのリスク」に対応することができません。「終身年金」は文字通り一生涯にわたり一定の年金が受け取れる商品です。「終身年金」という資産を持っていれば、長生きによってお金がなくなる不安から解放されます。

FP タダシ

## クールビズからウォームビズ

エネルギーの問題でファッションが変ってくるのは面白いと思った。しかし、その背後には様々な興味深いポイントが内在している。確か、1996年だったと思うが、研修会で米国ワシントン州にあるマイクロソフト社を見学する機会があった。マイクロソフト社はマイクロソフトキャンパスと呼ばれており、大学のキャンパスを思わせる街が造られている。そこで働く人々は、個室を与えられ（セクションによって違うと思うが）、自由な服装で仕事をしている。今でこそ、ITベンチャー企業の人たちはラフなスタイルでの仕事が当たり前だが、当時は「なんて自由な環境なのだ」と驚いた。我々団体は敬意を表してスーツにネクタイ、胸にビジターのシールを張って団体行動である。スーツを着ている時点で既に部外者であるのがわかってしまうわけである。この、クールビズとウォームビズの間が今後はビジネスファッションから、ビジネススタイルを大きく変えて行くようにも考えられる。服装に興味のない人はそれがその人のパーソナリティであり、スーツを着ていない人が実は平服では凄くこだわりのある人であるかも知れない。仕事の依頼も、服装という外観が自動的に情報としてインプットされるわけである。もはや、環境エネルギーだけの問題には止まらず、もう少し大きな流れとなって定着するのではないかと感じる。もう忘れられたが、半そでのスーツは本来のスーツの意味を失いデザインのセンスや、個性を無視したものだったことを思い出す。しかし、今回はファッションとしての自然な流れでビジネス界に受け入れられることを願って止まない。



## コラム

### 抵当権

お金を借りるときに、返せない時のために担保を提供します。通常、担保には人的担保、すなわち保証人や連帯保証人と、物的担保の質権、抵当権等があります。今回はこの抵当権についてお話します。抵当権のメリットは「質」に預けてしまって、お金を借りた人がそのものを使えないのに対して、抵当権は権利設定されても引き続きそのものをそのまま使い続けるところにあります。主に不動産登記簿でその設定があることを確認できます。当たり前の話ようですが、法整備の中でよく考えられた仕組みなのです。しかし、お金が返せない場合はその不動産を裁判によって強制的に売却され、その不動産も使えなくなってしまいます。

## Schedule 2006 (2005.12月末現在に公表されている情報です。)

|           |  |
|-----------|--|
| 1月1日      | * 定率減税の所得税分、5割縮減実施。<br>* 東京三菱銀行とUFJ銀行が統合され「三菱東京UFJ銀行」発足。 |
| 1月23日     | * 郵政民営化後の持株会社「日本郵政株式会社」発足。                               |
| 2月1日      | * 預金者保護法が施行。   |
| 2月10日～26日 | * イタリア・トリノにて「冬季オリンピック」開催。                                |
| 2月16日     | * 兵庫県神戸市に「神戸空港」開港。                                       |
| 3月16日     | * 福岡県北九州市に「新北九州空港」開港。                                    |
| 4月1日      | * 大阪府堺市が政令指定都市へ移行。<br>* モバイル向けの地上デジタル放送「ワンセグ」開始。         |
| 5月        | * 会社法が施行。  |
| 6月        | * 定率減税の住民税分、5割縮減実施。<br>* タイにアジア最大規模となる「スワンナプーム空港」開港予定。   |
| 6月9日～7月9日 | * ドイツにてサッカー「FIFAワールドカップ™」開催。                             |
| 9月22日     | * 小泉純一郎首相の自由民主党総裁任期が満了。                                  |
| 10月       | * 台湾高速鉄道が開業予定。   |
| 11月       | * 携帯電話の「ナンバーポータビリティ」開始。                                  |

(別の携帯事業者に切り替えても元の番号がそのまま使える制度及びシステム)

年末年始休暇のお知らせ

12月31日(土)～1月4日(水)

1月5日(木)より営業致します。

2006年もよろしくごお願い申し上げます。



株式会社 円昭

〒466-0031

名古屋市昭和区紅梅町 3-4-2

TEL : 052-841-2701

FAX : 052-841-4301

mail@enshow.com

http://www.enshow.com